

# (公社) 群馬県サッカー協会キッズ委員会 コロナウィルス感染症に対するガイドライン

はじめに

(公社) 群馬県サッカー協会キッズ委員会ではコロナウィルス感染症に対するガイドラインを作成しました。本ガイドラインは、基本的対処方針を受けて、各種スポーツイベントを再開するにあたっての基準や、再開後の開催時における感染拡大予防のための留意点について、(公財) 日本スポーツ協会、(公財) 日本サッカー協会のガイドラインを参考にまとめたものです。

## 1. 事前の対応

- (1) スタッフが以下の事項に該当する場合の自主的な参加見合わせ、または活動の中止
  - ・当日の検温において 37.5℃を超える場合
  - ・体調がよくない場合（発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合）
  - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる場合
- (2) スタッフ全員のマスクの着用
- (3) 事業主催者、園、会場責任者が示す注意事項の遵守
- (4) ボール、ビブス等の消毒の徹底

## 2. 運動を行う際の留意点

- (1) 十分な距離の確保とマスクの着用  
運動していない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離（2mが目安）を空ける。（試合中などやむをえない場合を除く）  
休憩中などはマスクを着用する。
- (2) マスクを着用することにより、熱中症を発症するリスクが高まります。こまめな水分補給を心掛ける
- (3) 雨天の場合は、密を避けるため室内での活動は行わず延期または中止とする。
- (4) こまめな手洗い、アルコール等による消毒の実施

## 3. 事後の対応

活動終了後 7 日以内に参加者、スタッフの中から感染者が出た場合速やかな報告

## 4. その他

1～3を実施しても感染リスクをゼロにすることはできません。活動を希望される方はご理解のうえお申込みください。